



写真・市谷 健「どこかで春が生まれてる」

タネをまく人

もう四〇年ほど前ですが、ダスキンが「魔法のぞうきん」といわれていた頃、わたしもダスキンの仕事をしていました。次女をベビーカーに乗せて一軒一軒、使い方や「こんな便利なものが」と説明して歩きました。まだ、今のよう

に分が入っているのでもお奨めしやすく、ある家でお話しをして出てくると、おとなしくベビーカーで待っていた娘が、「使ってくれた?」「うん、使ってください」というと、「よかったですね」と言ってくれました。何年も続け、他の仲間のお世話をしたり、頑張っていました。いまは、上野動物園やこどもの城でボランティアをしています。

——千葉市の川瀬一世さんのお便りです。いま、お客様係は「ハーティさん」ですが、川瀬さんの頃は「シーダーさん」でした。シードとはタネのことです。「喜びのタネをまく人」であってほしいという願いがこめられていました。現在日本中で七万人の方がお仕事をされています。お客様係の仕事を経験された方に加えると、きっとこの何倍にもなるのではないのでしょうか。お客様係のみなさんに支えられて、ダスキンの仕事はこれからもずっと喜びのタネまきでありたいと願っています。

株式会社ダスキン社長 伊東美幸

喜びのタネまき新聞

no.423

読む人の幸せを心に願って作る



くつを開くと 心も開くんです

●元気になる介護靴「フェアベリッシュ」●

車いすの人や歩行困難な人が楽にはける靴が欲しい。
足がむくんでブカブカの靴をはき
転んで寝たきりになった祖母にはかせたかった一心で
靴を作った伊藤弘美さん(30)のお話です。

こんな靴 見たことない

東京都大田区の伊藤弘美さん
が作った介護靴は、つま先の湾曲
に沿ってファスナーが付けられ、
甲がパカッと開く。ふかふかの中
敷きに足を乗せ、足がむくんでい
る人でもはける。

伸縮性のストレッチニットの甲
をかぶせてファスナーを閉めれ
ば、柔らかく足をしっかりサポー
トし、つまづきにくい。

「こんな靴、見たことない」と誰
もが感心し、東京都の創造的な
企業として認定もされた。

「介護靴はパカッと開ける」この
大胆な発想は、でも、メーカー百

社に断られ続けた。

資本金がない、流通ルートがない、大量生産できない、のナイナイづくし。「とうとう最後の「社」になった月星化成を訪ねた。大手なので無理と最初から思っていた。

大勢が丁寧話を聞いてくれたが、翌日「やはり無理」と断られた。ところが、一週間後、企画担当者が「伊藤さんの靴が忘れられない。上の説得はするから」と電話をかけてきた。

医師、人体や歩行の研究者、靴作りの専門家が技術を結集して製品化されたのが一年半後、都心のデパートで売り出されたのは母の日の前日だった。

夢に靴が出てきたんです
そして夢はかなった

靴の話になると伊藤さんが止まらなくなるのは、亡くなった最愛の母と祖母のためだ。

母子家庭、兄と祖母の家族4人の生活を支えていたのは、小さな現像屋さんを経営する母だった。伊藤さんが学生の頃、その母が病気に。祖母も看病疲れで入院した。家は倒産。治療費を捻出するため、兄と共に必死で働いた。お醤油一本買うのに躊躇する日々…。

でも母は亡くなった。

葬儀の日、それまで意識がなかった祖母が目覚め、奇跡的に歩くまで回復した。

むくんでいた足にあう靴がなく、「スリッパはこわい」というので、学童の上履きを買い、窮屈な所に切り込みを入れてはかせたが、サイズが大きく、かかところが余り転倒、大腿骨折で結局寝たきりに。

「お金があればもっといい病院に行けるのに。もっといい靴も買え



あこがれは小顔なんだ。
神戸市 山口恵



脂肪を筋肉に!!
杉並区 藤原裕幸



「彼女よりボール」
(やせがまん)
世田谷区 伊藤透



ほんとは はにかみ屋
習志野市 中谷恵

ステキなわたしやマイペットが撮れたときは「見て見て!」がやりたい。喜びのタネまき新聞は部数600万だし、載ったら田舎のおじいちゃんも見てくれるかも。1年に1回位は、応募写真でみんな大集合の表紙も作りたい。ケータイからも送ってね (詳細は7ページ)

露出度6000万デビュー!

マイファッション募集。

イイ感じのあなた、
写真を送ってください。



青木美代子
お料理研究家

私が外出する日の
お父さんの

夜のおべんとつう 春いっぱい旬の味 「あさり飯」

そろそろ梅もほころびはじめ春の気配がちらほらと。そんな中でも相変わらずお父さんは仕事ばかりで春には遠い気分かも。旬の食べ物には人の身体も心も元気にします。お出かけ前に梅の小枝を箸置きがわりにおいておけば、それだけで気分はばあーっとピンク色。

あさり飯

シヨウガ1かけは細かいみじん切りにする。しょう油、酒、みりん各大さじ2、砂糖大さじ1強、水大さじ4の煮汁にあさりの剥き身200〜250gとシヨウガを加えて弱火で10分位煮る。剥き身だけ取り出し煮汁は半分位になるまで煮詰める。炊き上がった3合分のご飯にあさりと煮汁を加えかき混ぜる。器に盛り白髪ネギ、もみのりをちらす。今が一番美味しいあさりを使った超簡単レシピ。ご飯は水加減を心持ち少なめに炊くのがコツ。

即席すまし汁

お椀の中に塩昆布1〜2枚と梅干の果肉を入れて熱湯を注ぐだけ。青味には茹でたタラの芽や菜の花など季節のものを入れるだけで、グツと春の味。



おばあちゃんの名をとって、「つやこの靴」と呼んでいる。

た。「おばあちゃんが靴をはいて、ありがとうと言ってくれたんです」幸せな気持ちでした。知り合いの洋服のデザインをしていた子に相談したら、「おばあちゃんのために一緒にやろう!」と言ってくれた。兄も全面的に協力、全てがその日に動きだしたと弘美さんは思う。

初めて製品化された靴は祖母の墓前に供えた。

● 夢はかなった。

たのに「そんな事ばかり考えた。」「でも、間違っていました。おばあちゃんは、もっと一緒にいてほしい、車いすで散歩に行きたい、と思っていたんです」
家に帰れない祖母に弘美さんは、「母が亡くなったと言えず、散歩もダメと言えず、晴れた日は今日は寒いよってだましてたんです」だから、祖母も亡くなると、晴れた日は落ち込んで、まつげが無くなるくらい泣いたという。
それから3ヶ月。母の誕生日だった。パカッと開く靴の夢を見

中学のみんなは 月桃の花



戦後まもなく父が他界、母は4人の子をかかえて苦勞しました。私は小学5年の時、学校でのケガが元で片足を引きずるようになり、遠い中学へ通うのを諦めました。健康保険や補償のない時代で、お金もありませんでした。

「歩けないなら手に職を持つたらいいさあ」と母は慰めてくれましたが、実は、女は学校なんか行かなくていいと考えていました。

心の中で「勉強したい、基礎を学びたい」という思いがいつもずきずきます。どこかで、ごまかしごまかし生きている気分なのです。会話で急に知らない四字熟語が出ると絶句し、分かったふりをしますが苦しくなります。成長していない少女の気持ちがあるのです。

5月は月桃げつとうの花の季節です。瓦礫の間でも、昔と変わらずに咲いていた花。入学式 みんなの喜ぶ顔、弾んだ声が、世間ずれしていない少女のようで、月桃の花と重なりました。

もう少しであっち側に行く歳ですが、きちんと学んだらあの世の母に報告できます。今は幸せですよ。やりたいことをやれているんです。先生の教えた気持ちに分かるんです。

U・Nさん(64歳)

え・中村みつを

娘がすすめてくれました。 「行くならすぐ連れていくよ」

私は5歳で親をなくし、生まれたばかりの弟と船で南洋から引き上げてきました。独身の叔父が港で迎えてくれ、世話になりました。

やがて叔父が結婚して子供ができ、弟も含め4人の子守をしました。小学校入学の通知が来て、行きたいと強く思いましたが「子守はあんな」と言われ、仕事で忙しい叔父を見ていると口答えが出来ませんでした。弟の低学年の教科書でひらがな・漢字を拾いましたが、独りでは習いきれませんでした。

17歳のとき、自由になりたくて家を出て働きだしましたが、読み書きができないため、うまく行きません。やがて結婚した時も「学校に行っていないのでバカにされないかねえ」とイヤイヤでした。でもそんな事は全くなく、マチマチ(待ち待ち)していた2人の子にも恵まれ、その後ビルの清掃や保育園の手伝いをして働いてきました。

私は新聞も読めません。夜間中学の記事を見た娘が「行ってみるかねえ。まだ間に合うかもよ。行くなら今すぐ連れて行くよ」と勧めてくれて、焦って入学手続きをしました。

U・Mさん(64歳)



お話の全部をご紹介しきれないのが残念。「子供のほうが入学できるか心配して親のようだった」Y.Sさん、「高齢の母も誘いたい」男性のA.Oさん。戦争で酷い目にあった沖縄なのに、この明るさ。学ぶ喜びが人を輝かせています。

「あーんてい」

待ちかねたよ。学ぶ喜び!



ま



沖縄県に昨年4月、初の夜間中学ができました。ほとんど学校に通えなかったおばあちが「まちゃんてい」(まちゃんかねたよ)と駆けつけた熱い心。積年の思いを爆発させ一気に開花させた「珊瑚舎スコーレ」の中学一年生たちからの聞き書きです。まだ字を習い終えていませんから。大変な人生なのに、読むほうがなぜか励まされます。

7人兄弟の長女で、早朝に芋掘りをしてから登校、途中で帰ってきて畑仕事でした。

小学6年の夏休み、学校の先生の家で住み込みのお手伝いさんになり、学校は中退しました。嫌だったのは、昼休みにお乳をあげる先生の所へ赤ちゃんを連れて行くこと。一番行きたい所なのに、自分では勉強できないのが辛くて耐えられず、仕事はやめました。

それ以来、辞書と本で独学。でも、たえず「学校に行きたい」と思っていました。

だから夜間中学の新聞記事を見た時、鳥肌がたちました。50年間のどに刺さっていた棘がとれるのではないかと思い、申し込みに慌てて飛び出し、道に迷ったくらいです。

今は楽しくて。そのうち修学旅行がしたい。小学校の時20円が無くて参加できなかったんです。

「おしん」なんてもんじゃありません。

私達には戦争も影響しました。生活のためアメリカに渡った同級生も多かったのです。

私の上に二人いた兄は戦死。戦時中、家で飼っていたウアー(ブタ)が戦闘機に撃たれて屋根に飛ばされ、大慌てでシンメー鍋を火にかけてご馳走を作ったことなど、今は思い出話になりましたが、親の後について逃げ回ったことは生涯忘れられません。ですから子供を戦争に行かせないためなら刑務所に入ってもいいと思っています。

M・Iさん(63歳)

「おしん」なんて

大したことありません

[珊瑚舎スコーレ] NPO法人が運営する学校。中等部、高等部、専門部、夜間中学があり、生徒が「自分をつくる」ための手助けをすることを活動の柱にしています。



夜間中学に入学

まめで

家政婦です。夜間中学の記事を見たとき、「あー、

神様は私を助けて味方してくれる」と思わず声に出していました。いつも引込み思案でオオトロバイ(とても鈍い)なので、子供や孫の話ばかり。この歳になっても、学校を卒業する夢を何度も見ます。入学して、やっとその夢が消えてくれました。

兄の家の子守のため学校カバンごと力づくで那覇に連れてこられ、中学もろくに通えなかった私。友人や兄弟の高校進学を見ながら、「父が戦死したから。女だから」と思い、自分一人が見捨てられたように感じました。

そのうち兄が商売に失敗。ますます貧乏になり鉛筆を持つどころではなく、盆も正月もなく住み込みで働き、同じような境遇の夫と結婚しました。努力家の夫は大工の棟梁です。

今が一番幸せです。夫も誘ったのですが、「見といてあげる。がんばってやりなさい」と言ってくれました。娘は娘で、「母さん勉強したかったんだね。協力するよ」と、今までしなかった炊事や洗濯を引き受け、仕事先の奥さんまで心配してくれています。

O・Uさん(66歳)



夫が「見といてあげる。

がんばってやりなさい」



親子卒業旅行

福岡県中間市 二井野素子

我が家の子供は四人。兄三人と妹の間でよく話題になるのが、親子卒業旅行です。

長男が幼稚園の時から私の友人の案で、小学校を卒業する時、母と子が一組となり何組かが連れ立って行く旅行が恒例となりました。

長男の時は静岡で五年前、次男とは三年前に沖縄へ、三男とは昨年、北海道でした。プラス、我が家には自分の番を「あと三年、あと二年」と心待ちにしている長女(小4)がいます。

四人の話題は「自分は行き先を決められなかった」とか「宿泊日数が少なかった」とか、ほかの兄妹とは違う自分だけの大切な思い出や反省です。

そばで聞いている主人は、「いいの。お前達だけ」と言いつつ、残った子供達と留守の間の家事もやってくれます。母が家を空けると助け合い、団結する効果も……。

旅行に行く時いつも「二人で旅することはもうないかな」と思います。「頑張って四人産んでよかった。四回も楽しい思い出ができて！」

——四人より、もっといても、よかったな。——

巣立った子よ

島根県出雲市 嘉本保子



三人娘の末の娘がやっと東京での就職が決まりました。もう送ってあげるお金がないから帰りなさいと言っていた矢先でした。親馬鹿とはよく言ったもので、娘の電話の最後にアパート代位は出してあげられるからと伝えたところ、「お母さん、私はまだもうお金がもらえるから送ってくれなくていいよ。大丈夫だから」と言われ、うれしいやら寂しいやら、涙が出てきてしまいました。

子供たちはすべて巣立っていきました。家には夫と夫の両親と私。私は五十五歳ですが、年寄りばかりになってしまったと思います。毎日、魚の焼いたのが煮たのと煮しめ、酢の物です。身体の中もきれいになるでしょうね。

——中へへへへ。春。



思い出のテーブル

福島県喜多方市 吉田トヨ子

息子の部屋にある小さなテーブルは、大学の二浪の時、東京は吉祥寺に借りたアパートで使っていたもの。「一つぐらい中古の物もあっていいんでないか」との主人の意見で求めました。

高校時代は勉強せず、一浪の時は遊んでしまい、だから二浪の生活はさぞかし辛かったらうと思えます。家からの仕送りはゼロで、アルバイトをしながらの受験でした。発表の日、

「お母さん、僕があがったよ。合格したよ」

「間違いないの。だれかに見てもらったら」

「僕ひとりだから見てもらえないよ」すぐに主人に電話すると「どこでどこにあがったんだ」

「慶応よ」「なに？ケイオー！」

とたんに勤務先では「ウオー」と拍手の渦。

息子はとても楽しい学生生活を送り、無事卒業して、今は塾の講師。息子と一緒にだったテーブルは塗装もはげ、でも思い出いっぱい捨てられません。

——卒業や合格発表や、悲喜こもごもの春。

学生寮から

長野県白田町 小林鈴雄



私は看護専門学校で講師で舎監をしています。高校を卒業したばかりの学生達は、初めての臨床実習で沢山のことを学びます。実際、本より患者さんに教わって心を動かされ、大きく成長していくのです。ある学生の話です。

——車椅子から立ち上がる時、腰をつかんで持ち上げたら不満な顔をされ、隣の患者さんが「学生さんは手を握ることが嫌いかもしれないけれど、そのほうがやりやすいよ」と教えてくれました。相手の立場になり、相手の気持ちを思いやることで、してあげられることが見えてきます。何をしなければよいか分からない時は、自分自身も辛いです。——

優しく温かい看護師士となっていく学生達が、私の楽しみです。

——患者さんを見て、護るが看護なんです。

うちのテーマはどの香り?

香りほど好みの分かれるものはないと思いますが、本当にその通り。身体につけるコロンや香水とは別に、住まいの香り選びも快適空間の演出ということで、ずいぶん重要になってきています。お香なども今ブームで、若い人の愛好者が増えています。

香りには、リラックス効果やリフレッシュ効果など積極的な面もあるので、これからぜひ使いこなして行きたいアイテムです。でも、その前に。香りもファッションと同じなので、どうコーディネートするか考えておくとうまくいくのです。たとえば部屋ごとにまるで違うコロンにすると支離滅裂になるので、我が家のテーマを決めておくといでしょう。ハーブ系、フローラル系、森林浴っぽい木の香りなどおおざっぱに決めておく、たとえばせっけんなどの香りを合わせて、住まいに統一感が出てきます。

子供部屋とトイレだけは別

住まいはどこでも同じ香りというのもよいですが、とってもしつこく大人っぽい香りがやんちゃな子供の部屋にも、というのはミスマッチ。また、トイレもすっきりと気分の変わる香りにするとよいでしょう。いずれの場合も強すぎる香りは避けて。ほのかに香る位に。

ほのかに香るテク

消臭コロンの中ブタはばいと捨てずに取って置きます。香りが強すぎた時はブタを取り、斜めにベレー帽のように芯のせてから外側のケースをはめると、ほのかに香るようになります。その日の湿度や自分の体調によって、香りは違ってくるので、まめに調節しながら使うと、より快適になりますよ。



愛知県音羽町 白井真紀子

あー、みみ引つばつちや、イタイ!

うちは飲食店。商売をしていると月日のたつのは速い。儲けに追われたのに、支払いに追われる。日めくりを目をやり、
「今日は大安だ。お客さんがいっぱい来ますように」とボンとカレンダーをたたく。
風評被害に泣き、ヒマに泣き、雨に泣く。今日は仏滅か、赤口かと落ち込み、何も悪くないカレンダーに八つ当たりをする。そして早々に次の日に変えてしまふ。
一年365日。「あと何年でローンが終わるぞ」「あと何年で子育てが一段落だぞ」「あと何年で孫も大きくなるぞ」「あと何年で……」と楽しみにしていることだらけなのに、頭の白さが目立ってきた。一年が十五ヶ月位になるといふのが。
——今年は何年か!



十五ヶ月

茨城県神栖町 菅谷洋子

あなたのお便りや写真をお寄せください

●みなさまからお寄せいただいたお話をもとに新聞をつくってまいります。

どうぞ、あなたが体験した嬉しかったこと、誰かに聞いてもらいたいことなど、身近な話題をお寄せください。

●投稿には、名前、年齢、職業、住所、電話番号、現在ご利用のダスキンの店名、お客さま係名をお忘れなく。

紙面やホームページでご紹介させていただいた原稿や写真にはお礼をさせていただきます。

●送り先。

〒108-0072 東京都港区白金2-6-8
ダスキン「喜びのタネまき新聞」編集室
電話 03(5488)1372
e-mail:koho2@mail.duskin.co.jp

●2ページの介護靴「フェアベリッシュ」の連絡先は

〒145-0064 東京都大田区上池台1-12-5 東興ビル1F
電話 03-3720-2002 FAX 03-3720-2114
ホームページのアドレスは www.fairberish.co.jp

●4-5ページの「珊瑚舎スコーレ」事務局の連絡先は

〒900-0022 沖縄県那覇市樋川1-28-1 知念ビル3F
電話 098-836-9011
ホームページのアドレスは www.sangosya.com

●ホームページでも

「喜びのタネまき新聞」がご覧いただけるようになりました。
ホームページのアドレスは <http://www.duskin.co.jp>



素直な返事

母親も還暦をすぎると唇が遠つて一から始めるために、息子から見ると子供に見えるのでしょうか。息子がボーンスの一部を小遣いにとくれしました。私に手渡す時にひと言。
「無駄遣いでしたらだめだよ」

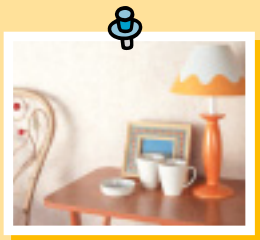
私は素直に「ハイ」と返事をしてしまいました。でも、何かおかしい。すっきりしません。

しばらく考えたら、そのセリフ、母親に言う言葉じゃないなと思いがたりました。それならいらぬと言いたいところ、壹万円札5枚に目が眩んだ母親です。考えてみますと、むかし常に子供に言っていた言葉が、ちゃんと息子の中に刷り込まれ、数十年前後に母親の所に戻ってきました。いいような悪いような……。

——「いやいや、教育の成果ですよ。」

札幌市 安達英子

**ダスキン豆知識
クイズ**



**Q. 新入学シーズンも間近ですが、
子ども部屋にピッタリの香りといえば、
なんでしょう？**



A. 集中力を高めるミントの香りで、学カアップ!?

ミントの香りは、その清涼感が感情の高ぶりを抑え、集中力をアップさせることで好評ですが、人気の秘密はほかにもあって、香水のように複雑じゃなく、シンプルな香りであることもポイントなんです。ダスキンの消臭コロンは、このシンプルという点をしっかり押さえていて、クリーンミントのほかに、気分がやわらぐハーブやラベンダー、リフレッシュ効果のあるレモンティ、落ち着いた空気を演出するグリーンティもラインナップ。お気に入り、きっとあります。

あなたの喜ぶ顔が見たい。

**お部屋のニオイは気になる。
でも、香りでごまかすのはイヤ。**

まず、しっかり消臭。 消臭成分を空気中に発散して、お部屋の広い範囲のニオイをカット。
そして、ほのかに芳香。 ニオイが消えた後に漂うほのかな香り。5種類のなかから選べます。
お部屋ごとにセレクト。 リビングにはハーブ、トイレにはラベンダーがおすすめ。お試しを。
ムダのない液体タイプ。 最後の1滴までつづく消臭&芳香。使い終わったら、補充用ボトルを。



消臭コロン

お客様標準価格 **各 420円** (税込)

■レモンティ(3-6277)/グリーンティ(3-6278)/ラベンダー(3-6276)/ハーブ(3-6402)/クリーンミント(3-7027)

補充用(薬剤ボトルのみ) お客様標準価格 **各388円** (税込)

■レモンティ(3-6280)/グリーンティ(3-6281)/ラベンダー(3-6279)/ハーブ(3-6403)/クリーンミント(3-7033)

※この用紙は再生紙を使用しています。

●この新聞をお届けしているのは

株式会社 **ダスキン**

発行：広報・広告部 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町1-33

編集：「喜びのタネまき新聞」編集室
〒108-0072 東京都港区白金2-6-8
TEL:03-5488-1372 FAX:03-5798-7523

■個人情報の取り扱いについて
お客様からいただいた個人情報はダスキングループ企業、および加盟店の範囲でのみ利用させていただきます。
また後日、新商品や新サービスのご案内をさせていただく場合があります。プレゼント配達などのために個人情報を外部委託する際は、弊社の厳正な管理の下で行います。
個人情報の開示・訂正・削除を希望される場合は下記フリーダイヤル、お客様相談窓口までお問合せください。

0120-100100 www.100100.co.jp